

文部科学大臣杯

第58回全日本大学男子選手権大会

令和5年9月9日（土）～11日（月） 富山県富山市／岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場



環太平洋大学（岡山） 歓喜の連覇！

記録提供：富山県協会記録委員会

第58回を数える「全日本大学男子選手権大会」は、今年も、インカレ男子の聖地、富山県岩瀬スポーツ公園ソフトボール広場を舞台に「熱き戦い」が繰り広げられた。

大会には前回優勝の環太平洋大学（岡山）、準優勝の京都産業大学（京都）をはじめ「全国各ブロックの予選を勝ち抜いた32チーム」が出場。大学男子ならではのパワー、スピード、技術を兼ね備えた好プレイ・好ゲームの数々が会場に訪れた観客を大いに魅了した。

初日・2日目と激戦を勝ち上がり、最終日の準決勝に駒を進めたのは環太平洋大学（岡山）、福岡大学（福岡）、高崎経済大学（群馬）、岐阜聖徳学園大学（岐阜）の4チーム。

準決勝は、まず環太平洋大学が福岡大学を延長タイブレークの末「劇的なサヨナラホームラン」で3-1と撃破。もう一方のゾーンでも高崎経済大学と岐阜聖徳学園大学が終盤まで手に汗握る攻防を繰り上げたが、「地力」で勝る岐阜聖徳学園大学が最終的に10-4と得点差を広げ、決勝進出。それぞれ優勝に王手をかけた。

環太平洋大学 vs 岐阜聖徳学園大学の決勝戦は、岐阜聖徳が4回表に4番・梅田瑠河のツーランホームランで2点を先制すれば、環太平洋もその裏3連

打と犠牲フライで1点を返し、反撃。その後も両チーム得点を奪い合い、4-4の同点でいよいよ7回裏に突入することとなった。

迎えた土壇場の7回裏、環太平洋は5番・植田樹生、6番・大城周人、7番・大西智也が3連続四球を選び、無死満塁。絶好のサヨナラのチャンスを得ると、ここで8番・有村翼が「気持ち」でピッチャー強襲タイムリーを打ち返し、歓喜爆発！先手を奪われながらもしぶとく、粘り強く食らいつき……最後はしっかりと「王者の底力」を発揮する「さすがの戦いぶり」で、見事2年連続4回目のインカレ優勝を飾った！！



岐阜聖徳も初の決勝進出を果たす快進撃を見せたが…



環太平洋のインカレ優勝は4回の内“3回”がこの富山。今回もその“縁起の良さ”を感じさせる戦いぶりであった

第58回全日本大学男子選手権大会

1	環太平洋大(岡山)	15	2	環太平洋大
2	慶應義塾大(東京)	0	16	
3	立命館大(京都)	3	1	
4	城西大(埼玉)	0	1	
5	早稲田大(東京)	8	0	
6	徳島大(徳島)	1	0	
7	広島修道大(広島)	0	7	
8	日本体育大(東京)	12	0	
9	中京大(愛知)	2	4	
10	関西大(大阪)	1	4	
11	同志社大(京都)	11	1	
12	富山山大大(富山)	1	1	
13	国際武道大(千葉)	6	1	
14	神戸学院大(兵庫)	5	4	
15	国士舘大(東京)	3	2	
16	福岡大(福岡)	5	2	
17	岡山山大大(岡山)	2	10	
18	東京理科大(千葉)	3	3	
19	神戸大(兵庫)	3	7	
20	信州大(長野)	16	0	
21	高崎経済大(群馬)	7	4	
22	大阪体育大(大阪)	0	4	
23	中央大(東京)	2	3	
24	高知工科大(高知)	3	3	
25	福島大(福島)	1	4	
26	日本福祉大(愛知)	6	0	
27	北海道大(北海道)	3	3	
28	西日本工業大(福岡)	4	3	
29	中京学院大(岐阜)	7	0	
30	熊本学園大(熊本)	0	0	
31	岐阜聖徳学園大(岐阜)	8	5	
32	京都産業大(京都)	1	1	

【準決勝】

福岡大	0 0 0 1 0 0 0 0	1
環太平洋大	0 0 0 1 0 0 0 2x	3
(福)	青木・●豊村一野上	
(環)	○景山一岩松	
△	困大城、植田(環)	
□	青山(福)	
[審]	P倉田 1白倉 2池田 3水井	
[記]	村井	

【準決勝】

岐阜聖徳学園大	0 0 0 0 4 4 2	10
高崎経済大	1 2 0 0 1 0 0	4
(岐)	遠藤・梅田・○山本一淀川	
(高)	西田・●関口・桑畑・渡邊	
	・関口一平山	
△	困武田、梅田(岐) 平山(高)	
□	徳永②(岐) 平山(高)	
[審]	P笹野 1行平 2二塚 3梅田	
[記]	齊藤	

【決勝】

岐阜聖徳学園大	0 0 0 2 1 0 1	4
環太平洋大	0 0 0 1 0 3 1x	5
(岐)	●山本・梅田一淀川	
(環)	○景山一岩松	
△	困梅田(岐)	
□	山本、安達(岐)	
[審]	P丸田 1竹田 2作道 3原井	
[記]	加藤	